

『Stories from Around the World』

Unit 1 の空欄に入る語句は以下のとおりです。 テキストの空所に書き込みます。

walk long distances preferred to stay at home until he couldn't drink
went looking for him refused to come down was shocked to find

課題 1 Parallel Reading

音声CDがついています。

英文内容を追いかけます。同時に音声について、遅れないように繰り返します。可能な限り英文の意味内容を誰かに聞かせる気持ちで行ってください。

その際には朗読音声に含まれるリズム・イントネーションをできるだけ模倣するようにします。

試訳をつけておきます。聞き手に正しく伝えましょう。

どうしてコアラは水を探す必要がないのだろうか。その答えはるかオーストラリアのアボリジニの時代まで遡る。詳しく言うと、コアラという怠け者の少年からすべてが始まったのである。オーストラリアは、夏は非常に暑く乾燥するので、水はコアラの村の人々にとっては非常に貴重だった。彼らは水を求めて長い距離を歩かなければならなかった。水非常に重く運ぶのは大変だったので、コアラは運びたくなかった。彼は家にいて、涼しい木の枝で一日中眠っていたかった。ある夏のこと、異常に乾燥がひどくコアラは非常に喉が渴いた。彼は村の人々に水を求めたが、村人はコアラがあまりにも怠け者なので、(水をあげるのを)拒んだ。彼は彼らが水を探しに出かけるまで待って、隣近所から水を盗んだ。いやというほど水を飲むと、残りの水を隠すために、高い木に水を運び上げた。村人は家路につくと、すぐに自分たちの水がすっかりなくなっていることに気が付いた。彼らはすぐにコアラを疑い、彼を探しに出かけた。木の高いところに彼を見つけると、降りてくるように叫んだ。人々はコアラに拳を振り、罰を与えると脅したが、彼は村人をばかにして、木から下りてくることを拒んだ。数人の男たちが彼の後を追って登ろうとしたが、彼は足で押し下げた。コアラは安全だと感じていたから村人たちの頭に水をかけたりした。神々はコアラが水を盗み、粗末にしていることを怒り、彼を罰することにした。コアラは笑っていると、自分の皮膚が徐々に毛皮に変わり、鼻が小さく、黒くなっていくのに気が付いて、衝撃を受けた。動物に変身させられてしまったのだ。このことはずっと昔に起こったのだが、今日でもコアラは水を探しに行くことを拒んでいる。その代わりに、彼らはユーカリの葉を噛んで、のどの渴きを凌いでいるのである。怠け者の少年がずっと昔そうであったように、コアラもまだ木の高いところで1日のほとんどを寝て過ごしているのだ。

課題 2

p.11 Guess the word を見てください。(指示を読んでください。)

例えば 2 の解答は fur です。このようなクイズを作ってみましょう。

お題は「身近な道具/もの」とします。主語は We あるいは You とします。